

第 52 回長久手市地域公共交通会議 議事録要旨

議 事 概 要																									
会議の名称	第 52 回長久手市地域公共交通会議																								
開催日時	令和 2 年 11 月 12 日（火） 午前 10 時 30 分から正午まで																								
開催場所	長久手市役所北庁舎 2 階 災害対策本部室及び第 5 会議室																								
出席者氏名 （敬称略）	<p>15 名中 14 名出席（五十音順）</p> <p>会長 松本 幸正 副会長 樋口 恵一 委員 天野 力 委員 石井 初美（公募委員） 委員 石川 貴康（代理出席） 委員 浦川 正 委員 加藤 正純 委員 古賀 めぐみ（公募委員） 委員 小林 裕之 委員 佐藤 幸太 委員 中根 卓矢（代理出席） 委員 矢野 正彦 委員 吉岡 実 委員 吉留 俊郎（代理出席）</p> <p>説明員</p> <table border="0"> <tr> <td>（Nーバス事業者）</td> <td>くらし文化次長</td> <td>日比野 裕行</td> </tr> <tr> <td></td> <td>安心安全課課長</td> <td>南谷 学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同課長補佐</td> <td>伊藤 弘憲</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同主事</td> <td>中村 優希</td> </tr> <tr> <td>（事務局）</td> <td>政策秘書課課長補佐</td> <td>森 延光</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同係長</td> <td>安井 寛樹</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同主事</td> <td>戸田 敬志</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同主事</td> <td>長谷川 千紗</td> </tr> </table>	（Nーバス事業者）	くらし文化次長	日比野 裕行		安心安全課課長	南谷 学		同課長補佐	伊藤 弘憲		同主事	中村 優希	（事務局）	政策秘書課課長補佐	森 延光		同係長	安井 寛樹		同主事	戸田 敬志		同主事	長谷川 千紗
（Nーバス事業者）	くらし文化次長	日比野 裕行																							
	安心安全課課長	南谷 学																							
	同課長補佐	伊藤 弘憲																							
	同主事	中村 優希																							
（事務局）	政策秘書課課長補佐	森 延光																							
	同係長	安井 寛樹																							
	同主事	戸田 敬志																							
	同主事	長谷川 千紗																							
欠席者氏名(敬称略)	委員 増岡 浩仁																								
傍聴者人数	7 名																								
会議の公開・非公開	公 開																								
審議の概要	<p>1 議 題 Nーバス年末試行運転について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) Nーバスの再編について</p> <p>ア Nーバス再編方針(案)についてのパブリックコメント実施結果について</p> <p>イ Nーバス再編後の路線について</p> <p>ウ Nーバス運賃体系の改定について</p>																								

	(2) 市内公共交通利用者実績について ア リニモ イ 名鉄バス ウ Nーバス エ 山の湊号 3 その他
--	---------------------------------------------------------------------

## 1 議題

Nーバス年末試行運転について  
(資料1に基づき安心安全課より説明)

会 長

例年通り12月29日、30日の2日間特別ダイヤでの試行運転に意見はあるか。

委 員

(異議なし)

会 長

それでは、承認いただいたということで進めさせていただきます。

## 2 報告事項

(1) Nーバスの再編について

ア Nーバス再編方針(案)についてのパブリックコメント実施結果について  
(資料2-1に基づき安心安全課より説明)

委 員

料金に関して、65歳以上が有料になることについての反対署名は提出されているか。

安心安全課

提出されていることを確認しているが、現時点では有料化を行う方向で進めていく。

委 員

市民からの意見で、Nーバスの台数に関するものが多く見られるが、台数の意見に対しての市の回答が、検討していくという書きぶりになっている。台数の増減について方針を明確にしてはどうか。

安心安全課

Nーバスの台数については、路線再編後の運行状況を鑑みて台数を検討していくため、現時点では明確な方針はない。

委員

台数が増えることもあれば、減ることもあるということによろしいか。

安心安全課

そういうことである。

委員

パブリックコメントに対する市の回答は、資料のとおり既に市のホームページで公開しているか。

安心安全課

公開している。

委員

資料の回答を見ると、事務的で冷たい印象がある。市民の立場に立ち、より詳しい回答があると、市民は意見を書いて良かったと思える。

会長

市としては、丁寧に回答をすると違った捉え方をされる可能性があるため端的な回答になってしまう場合が多い。しかし市民の意見を大切にするという観点からすると、意見に対して反映したものに関しては、お礼の一言を添えて、反映できなかったものに関しては、理解を求めることが必要になる。市の職員で一度パブリックコメントの回答方法について研修を行うなどして、見直す機会を作ってみてはどうか。

副会長

パブリックコメントでの意見を反映させたことを、広報等で市民に周知した方が良いのではないか。

イ Nーバス再編後の路線について

(資料 2-2 に基づいて安心安全課より説明)

委 員

三ヶ峯線に対しての要望が多いが、16 時台で終了している。ジブリパークの開園も踏まえて充実させると良い。

安心安全課

三ヶ峯線は三ヶ峯ニュータウンに住む子どもたちの通学時の利用が多いため、通学時間に合わせてダイヤを組んでいる。現時点で支障はないが、今後ジブリパークの開業に伴い、再度ダイヤの変更を行う必要がある場合は、随時検討していく。

委 員

中央線の右回りで市役所から交流プラザに向かうバスがいつも遅延している。資料には、こちらの区間は 2 分で到着するとあるが間に合うのか。

安心安全課

名鉄バスからは、遅れなく運行していると聞いているが、必要に応じて再度確認していく。

会 長

バスは、早発を防ぐために、早くバス停に着いた時間を想定してダイヤを組んで運行しているため、遅延するケースが多い。しかし、毎回遅延するというのであれば、再度ダイヤを確認する必要がある。

委 員

路線再編後の中央循環線の所要時間が 40 分から 76 分に増加している。地区ごとに分割して運行した方が効率的と思われる。将来路線再編を行う際に検討してほしい。

安心安全課

今後の参考とする。

副会長

Nーバス路線図の資料で、新東部線の平成こども塾に入る路線部分のみ点線となっている

が、何か特別な条件があるのか。

安心安全課

平成こども塾は土日に講座が開講しているため、土日のみに運行しており、4月の再編後も土日のみの運行となる。資料の新東部線のダイヤには、平日にもこども塾に乗り入れるダイヤが記載されているため、修正させていただく。

ウ Nーバス運賃体系の改定について

(資料2-3に基づいて安心安全課より説明)

委 員

定期券販売場所として3カ所で販売するとあるが、検討している販売場所はあるか。

安心安全課

市役所や福祉の家など高齢者がよく利用する場所を考えている。

会 長

65歳以上の市民が持っているあったかあどについている番号を利用して、スマートフォンで販売可能にする方法はどうか。

委 員

名鉄バスのシルバーパスやゴールドパスとの連携も将来的に検討していくと良いのではないか。

委 員

現時点で名鉄バスではICカードが使用できる状態になっている。今後どのような連携ができるか検討した後、サービスを提案していく。

委 員

リニモでは乗り継ぎ割引について、他社との連携は行っていない。ICカードの更なる活用については、今後の課題と捉えている。

会 長

定期券という名称について、一般的に定期券は目的地が決まっていて、特定の区間で一定期間使用するイメージである。長久手市が販売するものは、フリーパスという言い方が、人々のイメージと合っている。また、定期券という名称をつけるよりも、フリーパスといった方が、売上が上がった事例があるため、名称は重要である。

(2) 市内公共交通利用者実績について

ア リニモ (資料 3-1)

イ 名鉄バス (資料 3-2)

ウ N-バス (資料 3-3)

エ 山の湊号 (資料 3-4)

(資料 3-1、3-2、3-3、3-4 に基づき、愛知高速交通㈱、名鉄バス㈱、安心安全課、事務局より説明)

会 長

各事業者とても厳しい状況となっており、路線の廃止を検討する企業も出てきている。コロナの影響で急に廃止することは、地域の方々への影響があまりにも大きすぎる。路線を検討するにあたっては、売上が下がったから廃止をするという考えだけでなく、行政と連携しながら路線を維持していくことに向けて考える必要がある。

3 その他

愛知運輸支局提供の資料 4 部に基づいて愛知運輸支局より説明

会 長

他に、本会議で意見がある方はいるか。

委 員

西部線の卯塚墓園のバス停でバス停名を止めるネジが取れかかっているので、路線再編でバス停の変更を行うのと併せてバス停設置状況の確認をしてほしい。

会 長

一度バス停を全て回って、設置状況に問題がないか確かめる必要がある。また、コロナ感染防止の影響で窓を開けて運行しているため、冬は厚着をして公共交通を利用することを周

知すべきである。

事務局

長時間にわたり、ありがとうございました。連絡事項として、次回公共交通会議は令和3年1月12日(火)に開催する。議題は、Nーバス路線再編及び令和2年度実績評価を予定している。

以上